



今月号では古布・古着の分別方法をご紹介します。そろそろおうちのお片付けをしている方も多いかと思いますが、正しく分別してスッキリ年末を迎えましょう！

再利用できるもの	再利用できないもの
<p>下着類 Tシャツ ジーパン スカート パジャマ くつした</p>	<p>布おむつ まくら 布団 反物 クッション ざぶとん 端切れ 綿 ロングシート</p>
<p>背広 Yシャツ ハンカチ ベルト ズボン かばん 毛皮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ぬれたもの 油を吸い込んだもの 火燃えたもの 汚水のひどいもの <p>等は ださないでね</p>

身近なリサイクルにご協力ください

夏の暑さも一段落して、スズミシの音色も聞こえるようになり秋の訪れを感じます。そろそろ衣替え時期です。

着なくなった服等も紙類と同じくリサイクル出ます。

古布回収の方行っておりますので、また着られそうな服でしたら可燃ごみではなく資源の方で出して頂けると幸いです。

・ビニール袋に古布をまとめて入れて、口を縛ってくださいます。(紙袋での排出はご遠慮ください)
・濡れてしまうと可燃ゴミになってしまふ為、雨や雪の日は出さないでください。

一つでも濡れた古布が混じっていると他の古布も濡れてしまふ為、大部分を焼却処理しなければなりません。せつかくリサイクルできる物をこのような形で

処分するのは非常に手間ですしコストも掛かります。

また、古布としてリサイクルできない物、禁忌品のリストの方も合わせて見て頂き回収の方に出不さぬようお願いいたします。

日本の古布は質が良く、海外に輸出され幅広い国で使われています。

リサイクルという観点から世界に日本の良さを発信できる場でもありますので、ご協力の方よろしくお願ひ致します。

(田中 翼)

コラム

豊に大の字になってガラス越しの外を見ました。

残り少ない赤褐色の柿の葉と、文字通り柿色に光る柿、そして、枝葉の間隙に見る高い空は絵心のない自分が悔やまれま

サッシメーカーのコマーシャルではないですが、窓枠に切り取られた景色には平素見過ごしている何かを発見します。

病床一題

一 弟が食事をのどに詰まらせて緊急入院しました。

病室の窓から、あと数枚の葉を残す頼りなげな木が見えたそうです。

「あの最後の一枚が落ちた時までか」と、まったく「感傷」に縁のない男が映画で観たようなことを考えたそうです。

病院に落葉樹は似合いません。

二 同い年のいとこですが難病で三十を前に亡くなりました。

寝返りすら自力でできない床にあって、天窗から差し込む陽を見て句を詠みました。

「窓から見ゆ あ青空は われのもの」

注射は不要でしょう。

彼女を身近に知るものとして、この名句を知ってほしくて書かせていただきました。

余談ですが、前記の弟のどに詰まらせたのは「メンマ」でした。

医者にはピンセットにつまんだものを見せられた時は、室内の全員が大笑いしたそうです。

(長田 輝明)

編集後記

コロナの所為で親戚の集まりが無い為か、初めて叔母から電話がかかってきた。

内容は遠い親戚の方が亡くなったが葬儀は近親者のみで行われたとの報告だった。

幼い頃1〜2回お年玉を貰った事があるかも...程度の認識だし、叔母も数十年会っていないとの事だが、一応報告をくれたらしい。

叔母が電話の最後に「まあ、あの人もダイニングメッシーズを残す様なタイプじゃなかったからねえ」と言っていた。

色々思ったが、身体に気をつける様に言い、電話を切った。

(サクマ ダイスケ)

それいけ!北くらん(133)

あ、理事長
この書類
「ここに「捨印」
お願ひをしますか?」

「ハッコを...」
「コッ...」
「割印も...」

注:北らの話はありません...!!

「ア...」
「スハインが何?」
「アイン?」

「...あ、ご説明します」
「今北くらん...」

集団回収・事業系回収の
お問い合わせはこちらへ!

取り扱い品目
新聞 雑誌 段ボール
上質紙 古布(古着)

パックナッパーのご要望がありましたらご連絡ください。
ご意見、ご感想もお待ちしております!

http://www.kitaku-rila.jp
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263

粗大ごみの搬出・室内整理
遺品整理のサポートいたします

NPO法人 北くらり協議会
03-6903-5757